



町民のひろば

耳よりな情報やご意見、ご質問などお気軽にお寄せください。
総務企画課広聴広報統計係 内線 257

俳句を楽しもう⑱

葛巻俳句会・会員 斎藤 誠子さん

俳句コンテストの選者に、黛まどかさんをお迎えすることができたきざつは、私の同級生の名簿づくり（昭和23年生まれ168人）の会合から始まりました。平成13年のお盆、次の年の同級会のため、帰省中の人も加わり20人ぐら集まりました。

その後の懇親会で「今、葛巻は酪農やワイン、風力発電などの産業が全国から注目されている。産業が車の前輪とするなら、後輪である文化面を充実させないとバランスがとれないと思う」「子育ても一段落した私たちに、何か手伝いができないだろうか」と話しが続きました。戦後の混乱期を育てていただいた両親や、葛巻町への恩返しの気持ちが強かったように思います。

高齢の親たちが嬉々として俳句会に出掛ける姿を見ていた私は、「俳句って17文字の短い詩だから、子どもでもできるでしょ？指導者がいれば楽しいことができそうじゃない？」と言うと、その当時まだ東京に住んでいた藤岡徹さんが「以前、黛まどかさんと仕事をしていたことがあるので、聞いてみようか？」との返事。若い俳句指導者ということしか知らずに「ぜひ葛巻に来ていただきたい」とお願いをしてしまいました。



昭和23年生まれのメンバーが仕掛人です

藤岡さんから「喜んでお手伝いします」という黛さんからの返事を聞いて、「これは大変なことになった！」とはじめて思ったものです。

そして私たち同級生が願った「子どもたちのためにもなるイベントであって欲しい」と、「一回限りで終わらせることなく継続して欲しい」との思いは、今年10回目を迎えることになりました。俳句文化を根付かせようと、全面的に推し進めてくださる皆さまのおかげです。

平成15年三重県全国俳句コンテストより

テーマ「風」部門 小学生の部（当時）

風鈴が ぼくをねむりに導いて 澤 勇 摩（江川小）
夏の風 草をさらさらくすぐるよ 田川原 祐 輔（江川小）



神谷 将太さん（23歳・田の沢）

恩返しのつもりで管理しています

「しゃべるのは、本当に苦手なんですよ」と照れ笑いする将太さん。3月に八戸市の大学を卒業し、4月から葛巻町体育協会の事務局員として、普段は社会体育館や総合運動公園で働いています。

スポーツが全般的に好きで、特に野球は、小学校の時に葛巻タイガースに入団し、中学・高校では野球部に所属していました。「運動公園の野球場は高校時代も使わせてもらっていたので、恩返しのつもりで管理しています」と感謝の気持ちを忘れません。

最近では、運動する機会が減っているようですが、おばあちゃんも参加しているママさんバレーの練習に時々参加して運動不足の解消を図っています。仕事から帰った後は、ネットショッピングをよくしているそうです。

将太さんの理想の女性像は、料理ができる優しい人。「社会体育館と運動公園を管理していますので、町の皆さんにぜひ使ってほしいです」とジャージ姿が似合う将太さんです。

今日のショット

さわちゃん劇場

（沢口浩 作・画） 95

葛巻乙女の祈りの巻



鈴木 琴葉ちゃん

（3歳6ヶ月・城内小路）
健美さん・裕子さん長女

お人形遊びが好きな琴葉。「ジジのメンコだからね」と自分で言うほどおじいちゃんが大好きです。お兄ちゃんと同じことをやりたがり、負けず嫌いな性格ですが、食器を運ぶお手伝いもお兄ちゃんに負けじとやってくれます。優しく、心の強い子に育ってね。 裕子



上川原 匠哉くん

（3歳8ヶ月・馬場）
悟さん・美恵子さん二男

元気いっぱい走るのが好きなタックン。好奇心が旺盛、じっとしてられないコセマな性格で、目が離せません。人と関わりたくてお節介な面がありますが、友達が大好きです。畑仕事も好きで、採れた野菜の皮むきをしてくれます。人の気持ちを考えられる子になってね。 美恵子

わが家の
— 348 —
アイドル

ハイ、元気です

205



辰柳 マサノさん
（82歳・車門）

「撮られたのに全然気づかなかったあ」とダーツの旅というテレビ番組で回覧板を運ぶ様子が映ったマサノさん。「仕事しなくなつてから、こんなにしゃべるようになったんだよ」と笑って話します。仕事を辞めてから膝を悪くしたそうですが、それでも自分で野菜を作る元気なおばあちゃんです。今はお孫さんたちの顔を見るのが一番の楽しみ。近所や友達との付き合いを大事にしており「みんなから助けられて、友達が一番の力です」と感謝するマサノさんです。



五日市保育園お茶会ごっこ (5/26)



葛巻中運動会 (5/14)



五日市小運動会 (5/22)



葛巻小運動会 (5/22)

